

令和4年度事業提案一覧表

【提案事業】

市民文化部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	自治基本条例推進事業	地域政策課	ローリング	H 25	平成26年に施行された門真市自治基本条例第16条に規定する目的別団体等多様な主体の構成による地域の共通課題の解決に向けた協働の推進に取り組むことを目的とする組織である、地域会議の設立及び活動に関する人的・財政的支援を行う。
2	都市農業振興事業	産業振興課	新規	R 4	本市の農業が市街地及びその周辺の地域で行われ、都市住民との距離が近いという立地を活かせる都市農業である点を重視し、都市農業の機能の適切かつ十分な發揮に資する取組を支援するとともに新規就農者を獲得するため、新たに補助金を交付する。また、上記新規事業と既存の事業をあわせて、一つの補助金等要綱に集約するとともに、現物で資材支給を行っていた事業については、実施状況を的確に把握するため、実績に応じた補助金を交付する方法に変更する。
3	リアルとオンラインのハイブリッドによる カドマイスター企業展示会出展事業	産業振興課	新規	R 4	従来の展示会場におけるリアルでの商談とあわせて、展示会場から、会場には出展していないカドマイスター企業とのオンラインによる商談を可能とすることで、参加機会並びに受注機会の拡大及び市内企業のポストコロナ期における新たな商習慣への対応力向上をめざす。
4	ものづくり企業ネットワーク事業	産業振興課	ローリング	R 3	企業間連携の活性化を図るとともに、企業ニーズに合った効果的な産業振興施策検討の一助とするため、市内のものづくり企業とそれらを支援する国・府・市及び学識経験者によるネットワークを構築する。そのため、企業間の連携を強化するため、オープンファクトリーを実施する。
5	旅券の電子申請導入事業	市民課	新規	R 4	旅券申請・業務のデジタル化により、市民の利便性向上及び旅券業務の効率化を図る。具体的には、電子申請及びクレジットカード決済の導入を実施することで旅券業務を効率化する。
6	南部市民センター運営事業 (改修工事等)	市民課	新規	R 4	南部市民センターにおいて、エレベーターの戸開走行保護装置の設置、外壁工事及び特定天井改修工事を実施する。
7	人権啓発推進事業 (インターネットにおける人権侵害等の モニタリング業務)	人権市民相談課	新規	R 4	門真市もしくは門真市民に関わるインターネットにおける差別的書き込み等を対象にモニタリング(監視)を行う(月1回、2時間程度)。また、差別的書き込み等を発見した場合は、削除要請を行う。
8	女性への防災備蓄品配布事業	人権市民相談課	ローリング	R 3	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、雇止めや自宅待機などの影響で収入が減るなどの経済的な理由で生理用品を購入することが難しい女性へ、危機管理課が備蓄している生理用品を無償で配付すること。また、あわせて配付者にはアンケートを実施し、状況の把握に努める。
9	文化芸術推進事業 (みんなでつくる門真の第九事業)	生涯学習課	新規	R 4	門真市文化芸術推進基本計画において、市民一人ひとりが文化芸術について関心を持ち、文化芸術にふれる機会を持つとともに、文化芸術を発見・発信、また保存・継承する活動に自ら参加する未来の実現をめざすため、「みんなでつくる門真の第九実行委員会」に対して補助金を交付し、本市のシンボルとして定着した「みんなでつくる門真の第九」コンサート開催事業を市制60周年記念事業として行う。
10	二十歳のつどい事業	生涯学習課	新規	R 4	新成人がより安全に、安心して参加できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたいうで実施する。また、令和4年4月1日から民法の一部を改正する法律が施行されることにより、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることに伴い、成人祭事業について、名称を「二十歳のつどい事業」に変更して開催する。
11	文化芸術推進事業 (まちかどアートフェスティバル事業)	生涯学習課	ローリング	R 3	市有施設や市内の空きスペース等を展示先とする出前ギャラリーの設営や、地元や近隣市で活動する絵画アーティストの発掘、ワークショップ等イベントの開催、子どもたちや障がい者たちの作品展示など、企画・実施をルミエールホール指定管理者に委託し、協働・共創による運営とする。展示に係わる作業(搬入・撤去)と作品の展示は出展者自身が行う。
12	(仮称)市立生涯学習複合施設建設事業	生涯学習課 図書館	ローリング	H 24	京阪電車古川橋駅北側に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)市立生涯学習複合施設」を整備する。整備にあたっては、運営事業者が有するノウハウを基本設計業務に反映させる。基本設計事業者は、実施設計事業者への設計意図伝達等を行う設計モニタリング業務と、工事段階において工事監理業務を担う。また、実施設計業務及び建設工事は、従来方式による手法を改め、工期短縮等のメリットのある設計施工一括発注(デザインビルド)方式を採用し、整備を進めていくこととする。
13	音楽と活気あふれる ホームタウンパートナー事業 (門真音楽サロン事業)	生涯学習課	ローリング	R 3	オーケストラ、作曲家(曲・人物・歴史)や楽器などについて、楽団員等と参加者とは気軽な対話によるサロン形式を年3回開催する。あまり馴染みのないオーケストラの裏側や演奏会でのマナーなど、楽団関係者ならではの会話により、音楽に親しみ、地域に根差せるよう楽団のファンを確保する。

令和4年度事業提案一覧表

【提案事業】

市民文化部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
14	市民プラザ運営事業 (設備更新事業)	生涯学習課	新規	R 4	消防設備である自火報及び非常用照明の修繕を行い、緊急時の利用者の安全確保を図る。また、利用者の衛生の向上及び盗撮等の防犯対策のため、門真市民プラザのトイレ等の設備更新することで、利用の不便性、混雑性を解消させ、安全安心して利用できるようにする。
15	学校体育施設開放事業 (放課後子ども連携事業)	生涯学習課	新規	R 4	現在有償ボランティア管理指導員により校庭開放事業を行っているが、高齢化や担い手不足解消も含め、市内全校を児童クラブ運営事業者へ委託し、市内全校において学校の休日を活用し、児童の安全な遊び場・居場所の確保を図るとともに、様々な遊びやスポーツの指導を通じて、校区児童の健全育成を図る。
16	歴史資料館運営事業 (本館除却事業)	生涯学習課	新規	R 4	未耐震である本館建物を除却、更地にし、行政財産から普通財産に用途変更を行う。収蔵庫棟側への接道を設けるため、道路の拡幅工事も併せて実施する。 本館除却に向けて、アスベストの含有量調査と除去の設計業務を委託する。除却工事開始までの本館内の収蔵物と備品などを整理し、収蔵庫棟や他の公共施設へ搬送する。本館にある機械警備や消防設備、電気、上水道、電話、ネット回線などの仕様変更作業を行い、残置の廃棄物処理を行う。 本館除却により、本館のトイレ利用ができなくなるため、収蔵庫棟の小便器と和式便器のうち、小便器を取り壊して女性用洋式トイレを新設する。また、和式便器を男子用トイレとして、壁面を取り壊して男子用の入口を新設する。 門真市生涯学習推進基本計画P28において、「③地域資源を身近に感じる施設の整備 市内の歴史文化遺産や伝統文化を身近に感じる施設の整備を検討します。」との記載があり、公共施設マネジメントの観点から、歴史資料館については所管施設への移設を今後検討する。
17	図書館運営事業 (新たな2館体制での開館に向けた整備)	図書館	ローリング	R 2	指定管理者制度導入後も蔵書構築水準の担保、選書作業、郷土資料の収集保存、学校連携、レファレンス業務などの公の役割を果たすため、門真市民プラザ4階を改修し本館機能を移転、市直営の図書館として運営を行う。
18	図書館運営事業 (電子図書館サービス運営事業)	図書館	ローリング	R 2	新型コロナウイルス感染症の影響により、来館が困難な時期や学校の休校に備えるため、子どもたちの学習補助や、大人向けの語学や資格試験の電子資料を、それぞれ提供するため、令和2年12月より電子図書館サービスを開始した。新たな読書・学習スタイルとして、読書と疎遠な方々にも興味を持っていただき、図書館の蔵書と共に、継続的な学びを支援し、知的好奇心を保ち続けるため、コンテンツを持続的に更新する。
19	第3次門真市子ども読書活動 推進計画策定事業	図書館	新規	R 4	「門真市子ども読書活動推進計画」を平成28年3月に策定しているが、大阪府において新たな第4次の計画が令和3年3月に策定された。門真市においても次なるステップとなるために計画内容を検証し、上位計画等との整合性をもたせた総合的かつ計画的な取り組みを進めるための推進計画を策定する。